

(参 考)

1 用語の解説

用 語	解 説	頁
いくせいふくそうりん 育成複層林	森林を構成する樹木を部分的に伐採し、その後植林を行うこと等によりつくられる、年齢や高さの異なる樹木から構成される森林（複層林）。	3
いつかんさぎょう 一貫作業システム	伐採から植栽までを一体的に行う作業システムのこと。	3
インバウンド	外から入ってくる旅行、一般的に訪日外国人旅行を指す。	87
えだう 枝打ち	節のない木材を生産すること等を目的に、立木の枝を切り落とす作業。	44
オルソ画像 (オルソ化)	空中写真上の画像の位置ズレをなくし、地図と同じく、真上から見たような傾きのない、正しい大きさと位置を表示する画像（変換する作業）。	100
かんぱつ 間伐	育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。	3
グリーン・サポート・スタッフ	巡視、入山者への指導・啓発、簡易な施設補修、巡視結果の取りまとめ等を行う非常勤の職員。	46
こうえきてききのういじぞうしん 公益的機能維持増進 きょうてい 協定	「森林法」の規定に基づき、国有林野の公益的機能の維持増進を図るために必要であると認められる場合に、森林所有者と森林管理局長が協定を締結し、国有林野事業により民有林野の一体的な整備・保全を行うことを可能とする制度。	3
こうしん 更新	伐採等により樹木が無くなった箇所において、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。	24
こうせいのうりんぎようきかい 高性能林業機械	従来のチェーンソーや集材機等と比べて、作業の効率や労働強度の軽減等の面で優れた性能をもつ林業機械。主な高性能林業機械は、フェラーバンチャ、スキッド、プロセッサ、ハーベスタ、フォワーダ、タワーヤーダ、スイングヤーダ。	7

用 語	解 説	頁
こがたむじんこうくうき 小型無人航空機	「航空法」の規定に基づき、航空の用に供することができる機器であって、構造上人が乗ることができないもののうち、遠隔操作又は自動操縦により飛行させることができるもの。	100
ごうはん 合板	丸太から薄くむいた板（単板）を、繊維（木目）の方向が直交するように交互に重ね、接着したもの。	75
こくゆうりん 国有林モニター	国有林野に関心のある国民へ幅広く情報を提供するとともに、アンケートや意見交換等を通じていただいた意見・要望等を管理経営に活用するための制度。モニターは、公募により選定。	41
こたいぐん 個体群	相互に交流があるなど、何らかのまとまりをもって生育・生息する１種類の動物や植物の集合。	3
コンテナ ^{なえ} 苗	育成孔の内側にリブや細長いスリットを設けるなどにより、水平方向の根巻きを防止するとともに、容器の底面を開けることで垂直方向に空気切りができる容器によって育成した、根鉢付きの苗のこと。	3
システム ^{はんばい} 販売	「国有林材の安定供給システムによる販売」の略称。森林整備に伴い生産された間伐材等について、国産材需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む集成材・合板工場や製材工場等との協定に基づいて安定的に供給すること。	75
しぜんさいせいじぎょう 自然再生事業	「自然再生推進法」の規定に基づき、過去に損なわれた生態系その他の自然環境を取り戻すことを目的とし、地域の多様な主体が参加して、森林その他の自然環境を保全、再生、若しくは創出、又はその状態を維持管理することを目的に実施される事業。	71

用 語	解 説	頁
したがり 下刈	植林した苗木等の成長を妨げる雑草や灌木を刈り払う作業。通常、植林後の数年間、毎年、夏期に行う。	24
しちょうそんしんりんせいびけいかく 市町村森林整備計画	「森林法」の規定に基づき、市町村が、管内の民有林を対象に森林関連施策の方向や造林から伐採までの森林の施業及び保護等の規範を示し、適切な森林整備等を推進するために5年ごとにたてる10年間の計画。	37
しゅうせいざい 集成材	板材（ラミナ）を繊維（木目）の方向が平行になるよう、長さ、幅、厚さの各方向に接着した製品。柱材等の構造用集成材と、階段材、床材等の造作用集成材に大別される。	75
じょぼつ 除伐	育てようとする樹木の成長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。	24
しんこうこんこうりん 針広混交林	針葉樹と広葉樹が混じり合った森林。	15
じんこうぞうりん 人工造林	苗木の植付、種子の播付等の人為的な方法により森林を造成すること。	24
じんこうりん 人工林	人工造林によって成立した森林。	1
しんりんさぎょうどう 森林作業道	特定の者が森林施業のために継続的に利用する施設であり、林道規程によらない道で、2t積程度の小型トラックや林業機械（フォワーダ等）の走行を予定するもの。	17
しんりんそうごうかんりし 森林総合監理士 （フォレスター）	森林・林業に関する専門的かつ高度な知識及び技術並びに現場経験を有し、長期的・広域的な視点に立って地域の森林づくりの全体像を示すとともに、「市町村森林整備計画」の策定等の市町村行政を技術的に支援する人材。平成25年度から資格試験が開始。	4

用 語	解 説	頁
せいたいけい い じ かいふくじぎょう 生態系維持回復事業 けいかく 計画	「自然公園法」の規定に基づき、国立公園又は国定公園における生態系の維持又は回復を図るため、国又は都道府県が策定する計画。主にシカによる自然植生等への食害や外来植物の侵入による在来植物の駆逐など、深刻な問題の発生を背景に、平成 22 年 4 月に創設された制度によるもの。	71
せかいしぜんいさん 世界自然遺産	「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づき作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件のうち、世界的な見地から見て、鑑賞上、学術上又は保存上顕著な普遍的価値を有する特徴ある自然の地域、脅威にさらされている動植物種の生息・生育地、自然の風景地等。	55
せかいぶんかいさん 世界文化遺産	「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づき作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件のうち、顕著な普遍的価値を有する記念物、建造物群、遺跡、文化景観等。	46
せぎょう しんりんせぎょう 施業(森林施業)	目的とする森林を造成、維持するために行う植林、下刈、除伐、間伐等の森林に対する人為的な働きかけ。	1
そざいはんばい 素材販売	樹木を伐採し、丸太にして販売すること。	102
ちいきかんりけいえいかく 地域管理経営計画	「国有林野の管理経営に関する法律」の規定に基づき、国有林野の管理経営の考え方や伐採等の事業の総量等について、森林管理局長が流域ごとにたてる 5 年間の計画。	41
ちようばつきせぎょう 長伐期施業	通常、主伐が行われる林齢（例えばスギの場合 40 年程度）のおおむね 2 倍以上の年齢で主伐を行う森林施業の一形態。	3

用 語	解 説	頁
きり つる切	育てようとする樹木に巻き付くつる類を取り除くこと。通常、下刈を終了してから、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。	24
てんねんこうしん 天然更新	伐採跡地等において、主として天然の力によって次の世代の樹木を発生させること。自然に落ちた種子が発芽して成長する場合と樹木の根株からの発芽（萌芽）等により成長する場合がある。必要に応じて、ササ類の除去や発芽後の本数調整等の人手を補助的に加えることもある。	24
てんねんりん 天然林	天然更新によって成立した森林。	1
ぶんしゅうりんせいど 分収林制度	森林を所有する者、造林又は保育を行う者、費用を負担する者の2者又は3者で契約を結び、森林を造成し、伐採後に収益を一定の割合で分け合う制度。国有林野事業における分収林は、契約相手方が造林・保育を行う「分収造林」と、育成途上の森林について、契約相手方が費用の一部を負担して国が保育を行う「分収育林」がある。	47
ほあんりん 保安林	水源の涵養、土砂の流出や崩壊の防備、生活環境の保全・形成等の目的を達成するため、「森林法」の規定に基づいて農林水産大臣等が指定する森林。指定されると、伐採等に一定の制限が課せられる。	19
ほいく 保育	更新後、伐採するまでの間に、育てようとする樹木の成長を促すために行う下刈、除伐等の作業の総称。	24
ほごぞうしよくじぎょう 保護増殖事業	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）」の規定に基づき、国内希少野生動植物種のうち、その個体の繁殖の促進、生息・生育地等の整備等を行う必要がある場合に「保護増殖事業計画」を策定して実施する事業。	69

用 語	解 説	頁
りゅうぼくはんばい 立木販売	樹木を伐採することなく、立木のままで販売すること。	76
りんぎょうせんようどう 林業専用道	主として特定の者が利用する恒久的公共施設であり、幹線となる林道を補完し、森林作業道と組み合わせて森林施業の用に供する道。「林道規程」に基づく道で、10t 積程度のトラック等の走行を予定するもの。	17
ろもう 路網	森林内にある公道、林道（林業専用道を含む。）及び森林作業道の総称、又はそれらを適切に組み合わせたもの。森林施業を効率的に行うためには、路網の整備が重要となる。	3
G I S	Geographic Information System（地理情報システム）の略で、地図や空中写真等の森林の位置や形状に関する図面情報と、林種や林齢等の文字・数値情報を、コンピューター上で総合的に管理、分析、処理するシステム。	99
N P O	Non-Profit Organization（民間非営利組織）の略で、「特定非営利活動促進法」の規定に基づき法人格を与えられた特定非営利法人（N P O）等。ボランティア活動を始めとする社会貢献活動を行うことを目的としている。	3
O J T	On-the-Job Training（職場内訓練）の略で、仕事の現場で、業務に必要な知識や技術を習得させること。	105

2 林野庁、森林管理局等のホームページアドレス

林 野 庁 森林・林業基本計画 国 有 林 国有林野の管理経営に 関する基本計画	http://www.rinya.maff.go.jp/ http://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/ http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/ http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kanri_keiei/kihon_keikaku.html
森林技術総合研修所	http://www.rinya.maff.go.jp/j/kensyuu/kensyuuu_zyo.html
北海道森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/
東北森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/
関東森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/
中部森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/
近畿中国森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/
四国森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/
九州森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/
知床森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/
藤里森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/huzisato/
津軽白神森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/tugarusirakami/
庄内朝日森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/
小笠原諸島森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/ogasawara/
屋久島森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/yakusima_hozen_c/
西表森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/iriomote_fc/

石狩地域森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/
常呂川森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/
釧路湿原森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/
駒ヶ岳・大沼森林 ふれあい推進センター	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/komagatake_fc/
赤谷森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/akaya_fc/
高尾森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/
木曽森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/kiso_fc/kiso_fc/index.html
箕面森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/
四万十川森林 ふれあい推進センター	http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/simanto_fc/

図及び表の索引

1 国有林野の管理経営に関する基本方針に基づく管理経営の推進

図－1	国有林野の分布	12
表－1	国有林野の森林資源の現況	13
図－2	国有林野における人工林の齡級構成	13
表－2	国有林野の機能類型区分ごとの目指すべき森林の姿	14
表－3	保安林の現況	20
図－3	災害発生時のヘリコプターによる被害状況調査実績	20
表－4	更新、保育、間伐事業の実施状況	24
表－5	炭素の貯蔵に資する木材・木製品の使用状況	24
図－4	国有林野におけるコンテナ苗の植栽実績	30
図－5	国有林野における伐採と造林の一貫作業の実施状況	30
表－6	国有林野事業の現場を活用した現地検討会等の実施状況	30
表－7	複数年契約の状況	33
図－6	森林共同施業団地の現況	35
表－8	大学及び試験研究機関との協定数	39
表－9	教育関係機関等との連携による森林環境教育の取組状況	44
図－7	全国の「木の文化を支える森」	48
表－10	分収林の現況面積	51

2 国有林野の維持及び保存

表－11	松くい虫被害の状況と対策	57
図－8	国有林野におけるシカ捕獲頭数	59
図－9	保護林区分の再編	64
図－10	「保護林」と「緑の回廊」位置図	65

3 国有林野の林産物の供給

図－11	国有林野事業における立木の伐採量	76
表－12	国産材供給量に占める国有林材（丸太換算）の割合	76
表－13	国有林野事業における素材（丸太）供給量	77
図－12	伐採量、供給量、販売量の関係について	77
表－14	民有林からの供給が期待しにくい樹種の素材（丸太）供給実績	77
表－15	民有林と連携したシステム販売による木材供給量	81

4 国有林野の活用

表－16	国有林野の用途別貸付け等の状況	85
表－17	国有林野の用途別売払い状況	86
表－18	レクリエーションの森の現況及び利用者数	87

5 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全

図－13	公益的機能維持増進協定制度のイメージ	94
表－19	公益的機能維持増進協定の締結状況	94

6 国有林野の事業運営

図－14	国有林野事業の実施体制	98
図－15	代表的な森林管理署の事業実施体制	98
表－20	請負事業等における重大な災害の発生状況	98
図－16	国有林GISの活用	99
図－17	国有林野事業の債務返済状況	102
表－21	林産物等販売の状況	102
表－22	職員の災害の発生状況	103

7 その他国有林野の管理経営

表－23	国有林野事業における森林総合監理士の育成状況	105
------	------------------------	-----

各森林管理局の取組事例の索引

1 北海道森林管理局

地球温暖化防止に向けた健全な森林整備の推進	25
治山事業における木材利用の推進	26
民有林と連携した施業の推進	36
「エゾシカによる森林被害の見える化」の取組	60
関係機関等と連携した自然保護活動	72
「道内の木材需給見通し」の公表	78
森林景観を活かした観光推進の取組	88

2 東北森林管理局

東北地方における早生樹を使用した施業モデルの構築	32
造林経費の削減に向けた低密度植栽試験の取組	40
国民参加による「モデルプロジェクトの森」の取組	49
グリーン・サポート・スタッフによる森林の保全管理の取組	56
共用林野を活用したバイオマス材の販売	86
民間団体との連携による海岸防災林の再生	112

3 関東森林管理局

民国連携した効率的な路網整備とその普及	18
大学との協定に基づく人材育成の取組	38
ミス日本みどりの女神と連携した「山の日」等のPR	46
「緑の回廊 ^{みくに} 三国線」がユネスコエコパークの一部に	68
民有林と連携したシステム販売の取組	83
避難指示解除区域における事業の再開	113

4	中部森林管理局	
	公益的機能の発揮に向けた針広混交林化の取組	16
	生産性向上実現プログラムの取組	34
	大学との協定に基づく人材育成の取組	38
	「遊々 ゆうゆう の森」における森林環境教育の取組	45
	希少植物の保護に関する取組	70
	公益的機能維持増進協定に基づく間伐事業の実施	95
5	近畿中国森林管理局	
	大山治山事業 100 周年記念事業の開催	21
	国有林モニター会議の開催	42
	「法人 も の森林」を活用した森林整備活動	52
	七里御浜 しちりみはま における抵抗性クロマツの植樹と林内清掃の取組	58
	新たなシカ捕獲方法の開発	61
	「嵐山 あらしやま 植林育樹の日」の取組	89
6	四国森林管理局	
	冬期下刈の導入による下刈作業時期の見直し	31
	シカ被害対策及びジビエ活用推進に向けた取組	62
	後継樹育成のためのヤナセ天然スギの伐採	80
	販路の拡大に向けた大径木のシステム販売の取組	82

7	九州森林管理局	
	九州北部豪雨における早期復旧に向けた取組	22
	「木の文化を支える森」における森林整備活動	50
	やんばる森林生態系保護地域の設定	66
	バイオマス発電用などの低質材の集材・販売の取組	79
	小型無人航空機と国有林GISの活用による収穫調査等の効率化 の検討	100
	森林軌道 しんりんきどう を活用した地域への貢献	108
	熊本地震からの復旧・復興に向けた取組	109
8	森林技術総合研修所	
	森林総合監理士育成研修	106
9	林野庁	
	溪流等と一体となった森林における生物多様性の取組	28
	森林資源を活用した観光推進に向けたマッチング・セミナーの実施	90